



ECOWAY

KOBELCO
神戸製鋼グループ

2012年度 第2四半期決算 及び 業績見通しについて

2012年10月30日



株式会社 **神戸製鋼所**



ECOWAY

報告事項

1. 2012年度上期実績
2. 2012年度業績見通し



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

1. 2012年度上期実績



ECOWAY

2012年度上期実績

(単位:億円)

	2011年度	2012年度上期			差異		
	上期実績 ①	7月公表 ②	9月公表 ③	実績 ④	④-①	④-②	④-③
売上高	9,600	8,900	8,700	8,585	△1,015	△315	△115
営業損益	519	△100	△50	55	△464	+155	+105
経常損益	385	△250	△250	△110	△495	+140	+140
特別損益	0	△160	△170	△180	△180	△20	△10
当期損益	173	△450	△500	△381	△555	+69	+119



ECOWAY

2012年度上期 セグメント別売上高

	2011年度		2012年度上期		(単位:億円)	
	上期実績		7月公表	実績	差異	
	①		②	③	③-①	③-②
鉄鋼	4,201		3,900	3,836	△365	△64
溶接	422		430	420	△1	△10
アルミ・銅	1,553		1,400	1,376	△176	△24
機械	801		860	808	+7	△52
資源・エンジニアリング	302		210	179	△123	△31
神鋼環境ソリューション	298		300	291	△6	△9
コベルコ建機	1,801		1,500	1,503	△298	+3
コベルコクレーン	229		240	221	△8	△19
その他	311		290	285	△25	△5
消去	△322		△230	△338	△16	△108
合 計	9,600		8,900	8,585	△1,015	△315



ECOWAY

2012年度上期 セグメント別経常損益

(単位:億円)

	2011年度	2012年度上期		差異	
	上期実績 ①	7月公表 ②	実績 ③	③-①	③-②
鉄鋼	35	△330	△240	△275	+90
溶接	21	10	10	△10	+0
アルミ・銅	70	10	13	△56	+3
機械	56	20	44	△11	+24
資源・エンジニアリング	6	△20	△8	△14	+12
神鋼環境ソリューション	14	5	3	△11	△2
コベルコ建機	185	50	56	△129	+6
コベルコクレーン	1	△5	△8	△10	△3
その他	26	15	21	△4	+6
消去	△31	△5	△2	+29	+3
合 計	385	△250	△110	△495	+140



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

2-1. 2012年度業績見通し



ECOWAY

2012年度 業績見通し

(単位:億円)

	2011年度	2012年度			差異		
	実績 ①	7月公表 ②	9月公表 ③	見通し ④	④-①	④-②	④-③
売上高	18,646	18,100	17,500	17,100	△1,546	△1,000	△400
営業損益	605	250	150	150	△455	△100	±0
経常損益	337	△100	△250	△250	△587	△150	±0
特別損益	△60	△260	△280	△280	△220	△20	±0
当期損益	△142	△450	△600	△600	△458	△150	±0



ECOWAY

2012年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	7月公表			今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
鉄鋼	3,900	4,000	7,900	3,836	3,664	7,500	△64	△400
溶接	430	430	860	420	420	840	△10	△20
アルミ・銅	1,400	1,300	2,700	1,376	1,274	2,650	△24	△50
機械	860	880	1,740	808	852	1,660	△52	△80
資源・エンジニアリング	210	270	480	179	271	450	△31	△30
神鋼環境ソリューション	300	435	735	291	444	735	△9	±0
コベルコ建機	1,500	1,550	3,050	1,503	1,347	2,850	+3	△200
コベルコクレーン	240	250	490	221	249	470	△19	△20
その他	290	440	730	285	445	730	△5	±0
消去	△230	△355	△585	△338	△447	△785	△108	△200
合計	8,900	9,200	18,100	8,585	8,515	17,100	△315	△1,000



ECOWAY

2012年度 セグメント別経常損益

(単位:億円)

	7月公表			今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
鉄鋼	△330	△70	△400	△240	△190	△430	+90	△30
溶接	10	15	25	10	0	10	+0	△15
アルミ・銅	10	40	50	13	27	40	+3	△10
機械	20	40	60	44	26	70	+24	+10
資源・エンジニアリング	△20	0	△20	△8	△12	△20	+12	±0
神鋼環境ソリューション	5	35	40	3	37	40	△2	±0
コベルコ建機	50	60	110	56	4	60	+6	△50
コベルコクレーン	△5	△10	△15	△8	△22	△30	△3	△15
その他	15	55	70	21	49	70	+6	±0
消去	△5	△15	△20	△2	△58	△60	+3	△40
合計	△250	150	△100	△110	△140	△250	+140	△150



体質強化委員会の設置

◇2013年度黒字化を目指した、短期的な収益改善策の策定、実行

- ◆短期収益確保のための緊急対策を開始
 - ・活動経費や固定費の圧縮、人事労務施策など

◇体質強化策について検討

- ◆総コストの見直し
 - ・全社横断的に固定費精査や調達コストの見直し、品質失敗コスト・外部流出コストの圧縮
- ◆財務体質の改善（キャッシュの創出、外部負債の圧縮）
 - ・投資案件の見直し、厳選
 - ・在庫圧縮、資産売却など
- ◆スタッフ生産性向上
 - ・業務棚卸の実施による業務改善策の策定



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

(余白)



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

2-1. セグメント別の概況



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

(余白)



ECOWAY

セグメントの概況【鉄鋼】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	3,900	4,000	7,900	3,836	3,664	7,500	△64	△400
経常損益	△330	△70	△400	△240	△190	△430	+90	△30
(内 在庫評価影響)	(△110)	(△10)	(△120)	(△135)	(△55)	(△190)	(△25)	(△70)

- ・ 自動車生産の減少や造船のスローダウン影響が続き、需要は前年比減少する見込み。
- ・ アジア地域での供給過剰や海外材の流入による市況軟化などで、販売価格には下方圧力。

<収益力強化に向けて>

総額 500億円弱／年の収益改善を実行

- ・ 上工程の溶銑予備処理能力や厚板熱処理炉の増強、高効率な発電設備の導入などによる設備投資効果(約300億円／年)
- ・ 原料権益取得、ベースコストの改善 など(約200億円／年)



ECOWAY

【鉄鋼】生産・販売状況

		2011年度			年度	2012年度
		10実績	上期	下期		上期実績
全国粗鋼	(万t)	2,637	5,332	5,314	10,646	5,503
全国在庫水準	(万t)	556	564	551	-	8月末 557
薄板3品在庫水準	(万t)	421	438	411	-	8月末 409
国内自動車生産台数	(万台)	152	390	537	927	4-8月計 413
< 当社 >						
粗鋼生産	(万t)	175	363	353	716	352
鋼材販売量	(万t)	144	298	303	601	289
(内 国内)		(95)	(201)	(221)	(422)	(206)
(内 輸出)		(49)	(97)	(82)	(179)	(83)
鋼材販売単価	(千円/t)	85.2	88.6	88.6	88.6	81.1
鋼材輸出比率(金額ベース)		31.9%	29.2%	23.3%	26.2%	26.1%

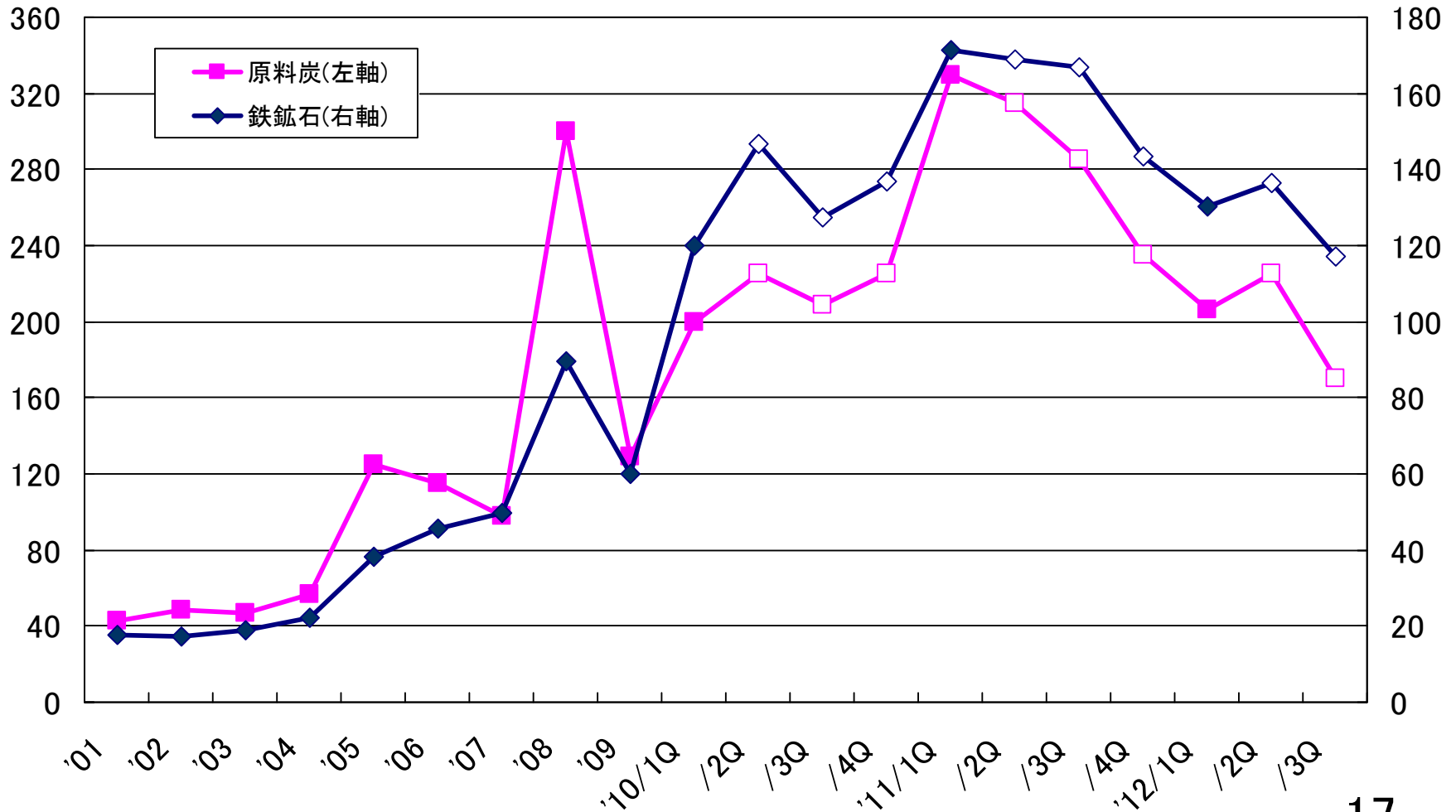


ECOWAY

【鉄鋼】鉄鉱石と原料炭(強粘炭)価格推移

(原料炭: \$/トン)

(鉄鉱石: \$/トン)

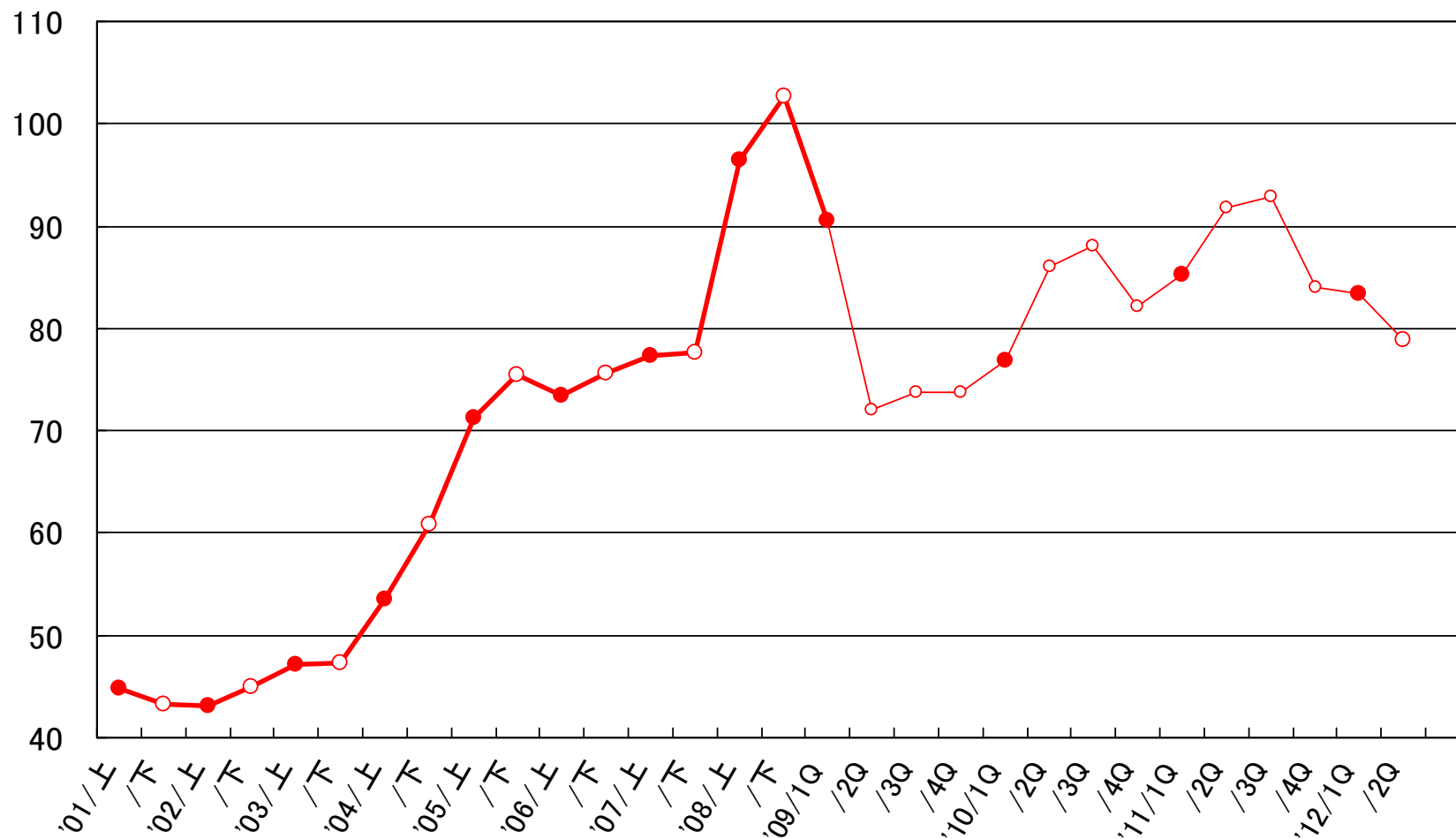




ECOWAY

【鉄鋼】鋼材単価の推移

(単位: 千円/トン)





ECOWAY

セグメントの概況【溶接】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度	上期	年度
	①		②	③		④	③-①	④-②
売上高	430	430	860	420	420	840	△10	△20
経常損益	10	15	25	10	0	10	0	△15

＜溶接材料 需要動向＞ (単位:千トン)

	2011年度実績			2012年度 上期実績
	上期	下期	年度	
国内需要 (輸入材除く)	115	118	233	112

＜当社グループ販売状況＞

	2011年度実績 上期	2011年度実績 下期	2011年度実績 年度	2012年度 上期実績
国内	65	68	133	65
海外	101	94	195	102
グループ合計	166	162	328	167

- ・ 国内需要は、引き続き造船、建築分野が厳しく、海外も中国での需要が減少。
- ・ 円高により海外材が流入。原料価格は高止まり。下期も厳しい事業環境が続く。

＜収益力強化に向けて＞

- ・ 安価代替原料の活用技術確立や販売量の最大化を図る。



ECOWAY

セグメントの概況【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	1,400	1,300	2,700	1,376	1,274	2,650	△24	△50
経常損益	10	40	50	13	27	40	+3	△10
(内 在庫評価影響)	(△20)	(0)	(△20)	(△20)	(△10)	(△30)	(0)	(△10)

- ・ 上期は、缶材や自動車、エアコン向けの需要は堅調も半導体向けは需要が停滞。
- ・ 下期は、自動車向け需要の減少、半導体向けの需要停滞継続を見込む。

<収益力強化に向けて>

- ・ 米国、中国でのアルミ鋳鍛造事業の推進。
- ・ 安全・品質・コスト・在庫のダントツ化、ものづくり力の基盤強化、製品の競争力強化、技術人材の育成を活動の柱として、競争力強化(DP活動)を推進。



ECOWAY

【アルミ・銅】需要動向と当社販売状況

(単位:千トン)

	2011年度実績			2012年度
	上期	下期	年度	上期実績
軽圧品需要 (千トン)	1,001	1,001	2,002	991
アルミ板	616	564	1,180	592
アルミ押出	385	437	822	399
内 缶材(国内)	229	186	415	220
伸銅品需要 (千トン)	273	252	525	263
板 条	204	192	396	194
銅 管	69	60	129	69
<当社の販売状況>				
アルミ圧延品 国内 (千トン)	117	109	226	114
輸出 (千トン)	23	18	41	20
銅板条 (千トン)	25	22	47	23
銅 管 (千トン)	44	35	79	42



ECOWAY

セグメントの概況【機械】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	860	880	1,740	808	852	1,660	△52	△80
経常損益	20	40	60	44	26	70	+24	+10
受注高	720	730	1,450	602	778	1,380	△118	△70

- ・ 需要は、引き続き堅調に推移。
- ・ 円高により、受注時採算は厳しい状況が続く。

＜収益力強化に向けて＞

- ・ 生産の効率化、既設海外拠点の強化。
- ・ 独・ミュンヘンに現地調達機能を持った拠点を新設。
- ・ 中東地域のアフターサービス向上を目的として、ドバイに拠点を新設。



ECOWAY

セグメントの概況【資源・エンジニアリング】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	210	270	480	179	271	450	△31	△30
経常損益	△20	0	△20	△8	△12	△20	+12	±0
受注高	150	400	550	109	231	340	△41	△210

- ・ 欧州債務危機や新興国の景気減速懸念の広がりにより、依然、受注環境回復の見通しは不透明。
- ・ 北米のシェールガス革命により、MIDREX[®]プロセスへの注目度が上昇



ECOWAY

セグメントの概況【神鋼環境ソリューション】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	300	435	735	291	444	735	△9	±0
経常損益	5	35	40	3	37	40	△2	±0



ECOWAY

セグメントの概況【コベルコ建機】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	1,500	1,550	3,050	1,503	1,347	2,850	+3	△200
経常損益	50	60	110	56	4	60	+6	△50

- ・ 国内は、東日本大震災の復興需要により堅調に推移。
- ・ 東南アジアは、インドネシアで鉱山開発関連需要が減少も、インフラ関連需要が堅調。
- ・ 最大需要地である中国の需要は、前年同期比 約4割減が継続。 需要回復は、早くとも来年後半と想定。

<収益力強化に向けて>

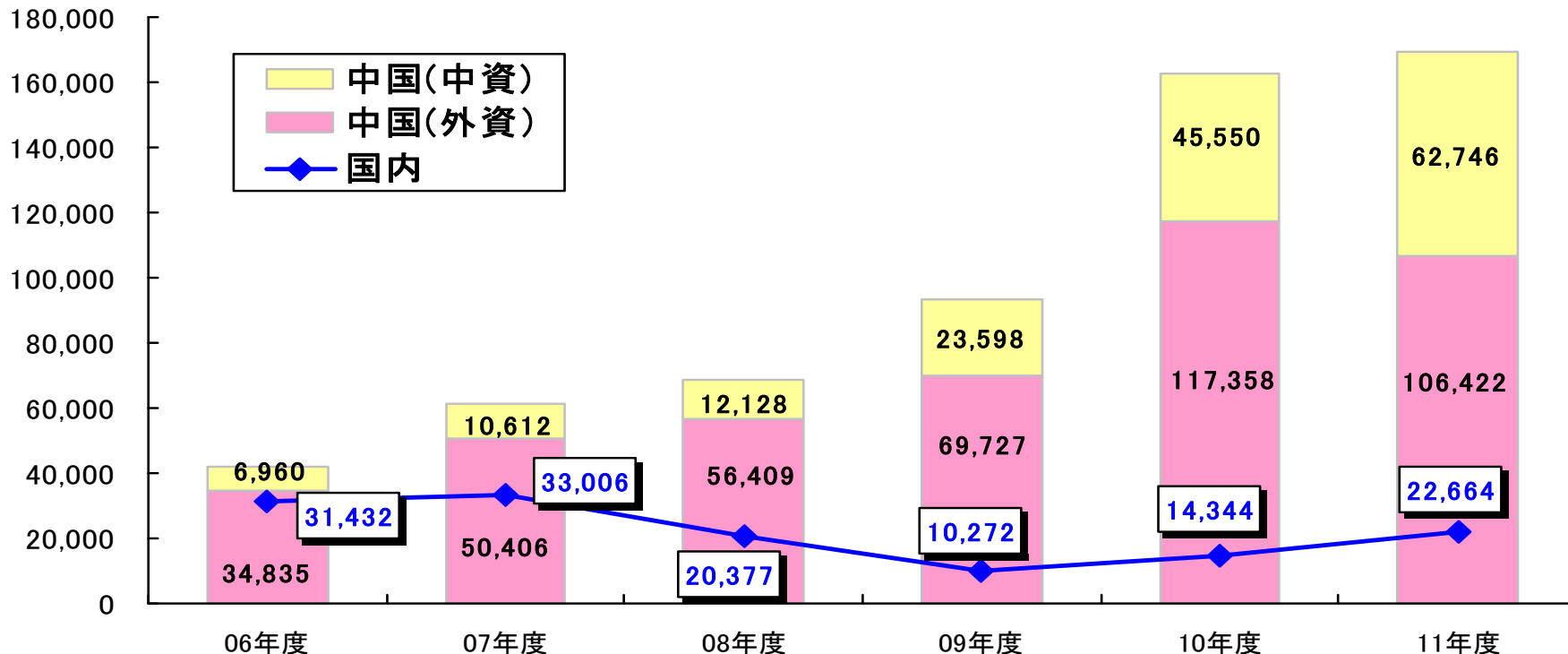
- ・ 本年5月に設立したグローバル・エンジニアリング・センターにおいて、世界最安値調達によるコスト削減を追求中。



ECOWAY

【コベルコ建機】ショベル需要動向

(単位:台)



		2011年度実績			2012年度
		上期	下期	年度	上期実績
国内		8,960	13,704	22,664	12,910
中国※	外資	78,974	27,448	106,422	41,817
	中資	43,608	19,138	62,746	30,202
	合計	122,582	46,586	169,168	72,019

(※中国は1-12月でミニ含む 出典:中国工程机械工業協会)



ECOWAY

セグメントの概況【コベルコクレーン】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	240	250	490	221	249	470	△19	△20
経常損益	△5	△10	△15	△8	△22	△30	△3	△15

- ・ 国内は、復興需要関連を中心に堅調に推移。海外は、北米・東南アジアも需要は堅調に推移。
- ・ 機種構成の小型化や円高による採算悪化、中国、インド経済の減速影響を懸念。

＜収益力強化に向けて＞

- ・ 変動費削減のプロジェクト活動(MAGMA20)を開始。

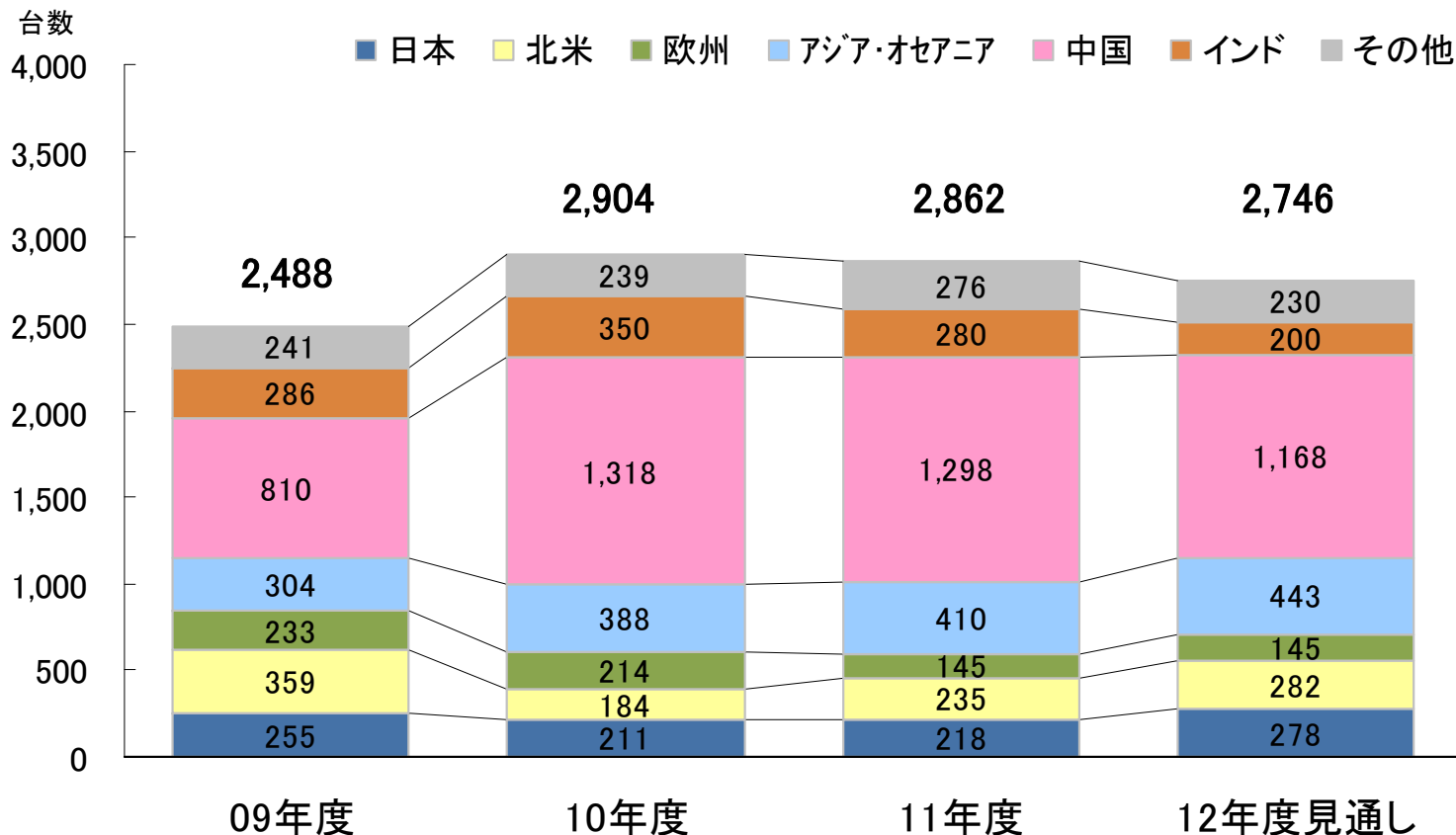


ECOWAY

【コベルコクレーン】

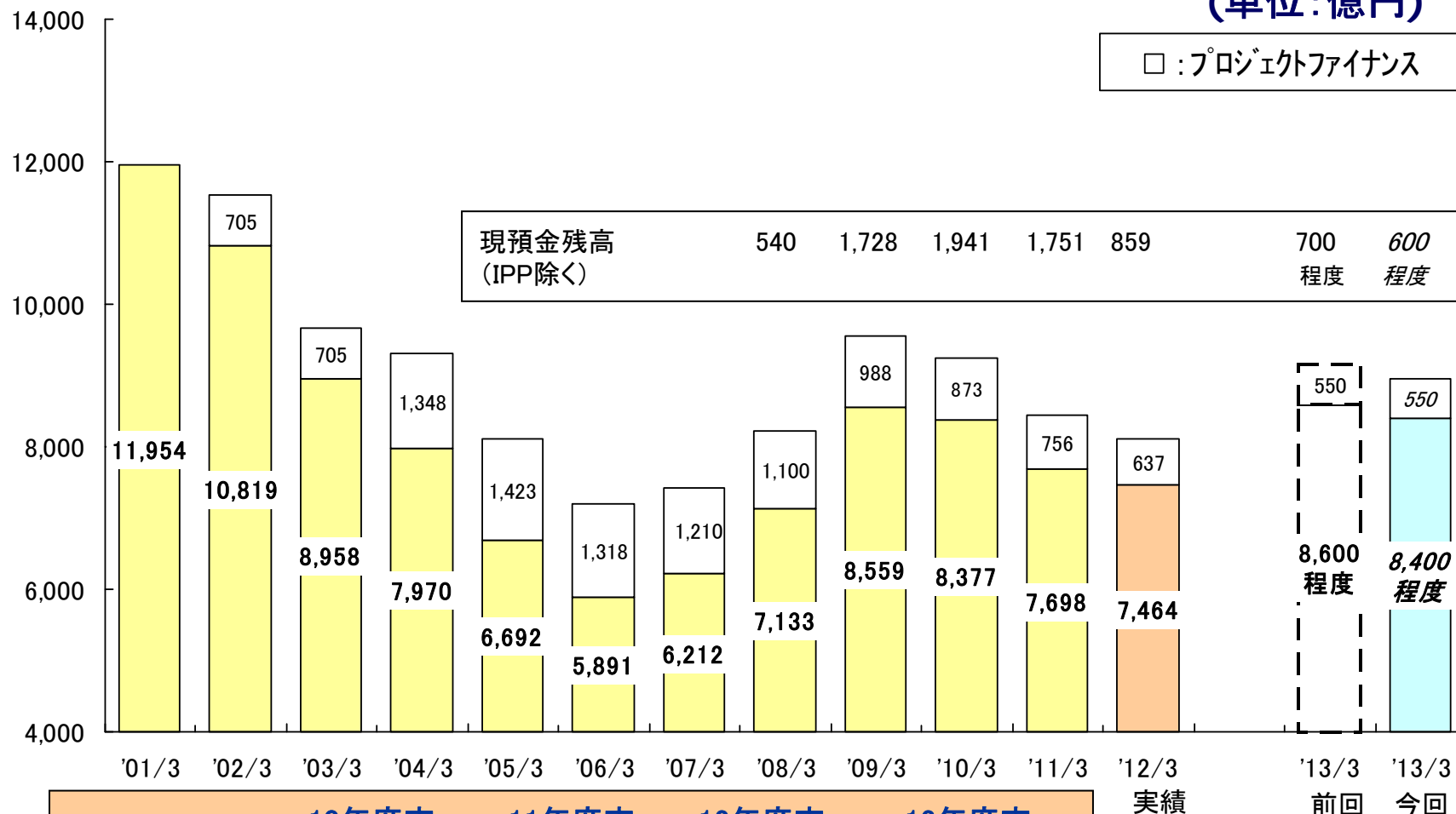
クローラクレーンの世界需要(※当社推定)

(単位:台)



外部負債残高

(単位:億円)



	10年度末 実績	11年度末 実績	12年度末 前回	12年度末 今回見通し
D/Eレシオ	1.36倍	1.37倍	1.7倍程度	1.7倍程度



ECOWAY

フリーキャッシュ・フロー

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し			差異	
	上期 ①	下期	年度 ②	上期実績 ③	下期	年度 ④	上期 ③-①	年度 ④-②
営業CF	200	250	450	213	△ 113	100	+13	△350
投資CF	△ 800	△ 850	△ 1,650	△ 685	△ 515	△ 1,200	+115	+450
フリーCF	△ 600	△ 600	△ 1,200	△ 472	△ 628	△ 1,100	+128	+100
IPP含む フリーCF	△ 510	△ 540	△ 1,050	△ 402	△ 498	△ 900	+108	+150



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

(ご参考)



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

(余白)



ECOWAY

全社経常損益差異内訳【12上期 7月公表⇒実績】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	△250	150	△100	△110	△140	△250

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 40	鉄鋼在庫評価影響	△ 25
原料価格	+ 5	アルミ・銅在庫評価影響	± 0
総コスト削減	+ 25		
連結子会社・持分法	+ 15		
その他	+ 80		
合計	+ 165	合計	△ 25



ECOWAY

鉄鋼) 経常損益差異内訳【12上期 7月公表⇒実績】

(単位: 億円)

	2012年度7月公表			2012年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	△330	△70	△400	△240	△190	△430

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 55	在庫評価影響	△ 25
原料価格	+ 5	為替影響	± 0
総コスト削減	+ 15		
その他	+ 40		
合計	+ 115	合計	△ 25



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

全社経常損益差異内訳【11年度上期⇒12年度上期】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	385	△47	337	△110	△140	△250

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 210	生産・出荷	△ 360
総コスト削減	+ 140	鉄鋼在庫評価影響	△ 245
		アルミ・銅在庫評価影響	△ 30
		連結子会社・持分法	△ 165
		その他	△ 45
合計	+ 350	合計	△ 845



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

鉄鋼)經常損益差異内訳【11年度上期⇒12年度上期】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度今回見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
經常損益	35	△181	△146	△240	△190	△430

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 210	生産・出荷	△ 325
総コスト削減 為替影響	+ 115 + 10	在庫評価影響	△ 245
		その他	△ 40
合計	+ 335	合計	△ 610



全社経常損益差異内訳【11年度下期⇒12年度上期】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	385	$\Delta 47$	337	$\Delta 110$	$\Delta 140$	$\Delta 250$
			$\Delta 62$			

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 210	生産・出荷	$\Delta 315$
総コスト削減	+ 130	鉄鋼在庫評価影響	$\Delta 15$
		アルミ・銅在庫評価影響	$\Delta 25$
		連結子会社・持分法	$\Delta 35$
		その他	$\Delta 12$
合計	+ 340	合計	$\Delta 402$



ECOWAY

鉄鋼)経常損益差異内訳【11年度下期⇒12年度上期】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	35	△181	△146	△240	△190	△430
			△58			

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 210	生産・出荷	△ 305
総コスト削減	+ 115	在庫評価影響	△ 15
		為替影響	△ 50
		その他	△ 13
合計	+ 325	合計	△ 383



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

全社経常損益差異内訳【12年度 7月公表⇒今回】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	△250	150	△100	△110	△140	△250
				△150		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 115	生産・出荷	△ 135
総コスト削減	+ 15	鉄鋼在庫評価影響	△ 70
その他	+ 5	アルミ・銅在庫評価影響	△ 10
		連結子会社・持分法	△ 70
合計	+ 135	合計	△ 285



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

鉄鋼)經常損益差異内訳【12年度 7月公表⇒今回】

(単位:億円)

	2012年度7月公表			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
經常損益	△330	△70	△400	△240	△190	△430
					△30	

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 115	生産・出荷	△ 95
総コスト削減	+ 10	在庫評価影響	△ 70
その他	+ 10	為替影響	± 0
合計	+ 135	合計	△ 165



ECOWAY

全社経常損益差異内訳【12年度 上期⇒下期】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	385	△47	337	△110	△140	△250
				└	△30	┐

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 180	生産・出荷	△ 220
総コスト削減	+ 5	連結子会社・持分法	△ 25
鉄鋼在庫評価影響	+ 80	その他	△ 60
アルミ・銅在庫評価影響	+ 10		
合計	+ 275	合計	△ 305



ECOWAY

鉄鋼)經常損益差異内訳【12年度 上期⇒下期】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
經常損益	35	△181	△146	△240	△190	△430
				└	+50	┐

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 180	生産・出荷	△ 215
総コスト削減	+ 20	その他	△ 45
在庫評価影響	+ 80		
為替影響	+ 30		
合計	+ 310	合計	△ 260



ECOWAY

全社経常損益差異内訳【11年度⇒12年度】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
経常損益	385	△47	337	△110	△140	△250
				△587		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 610	生産・出荷	△ 875
総コスト削減	+ 280	鉄鋼在庫評価影響	△ 180
		アルミ・銅在庫評価影響	△ 45
		連結子会社・持分法	△ 220
		その他	△ 157
合計	+ 890	合計	△ 1,477



ECOWAY

KOBELCO

神戸製鋼グループ

鉄鋼)經常損益差異内訳【11年度⇒12年度】

(単位:億円)

	2011年度実績			2012年度見通し		
	上期	下期	年度	上期実績	下期	年度
經常損益	35	△181	△146	△240	△190	△430
				△284		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 610	生産・出荷	△ 830
総コスト削減	+ 245	在庫評価影響	△ 180
		為替影響	△ 5
		その他	△ 124
合計	+ 855	合計	△ 1,139



ECOWAY

設備投資の状況

(単位:億円)

	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 実績①	2012年度 見通し②	差異 ②-①
設備投資<計上>	1,287	913	960	1,200	+240
対減価償却費	108%	80%	81%	109%	-
// (IPP除く)	1,286	909	957	1,196	+239
設備投資<支払い>	1,282	966	832	1,100	+268
対減価償却費	108%	84%	71%	100%	-
// (IPP除く)	1,280	963	830	1,096	+266
減価償却費	1,188	1,148	1,180	1,100	△80
// (IPP除く)	1,076	1,049	1,091	1,011	△80



ECOWAY

従業員数推移

(単位：人)

	2011年度 実績①	2012年度 見通し②	差異 ②-①
連結従業員数	35,496	36,800	+1,304
(単独)	10,370	10,700	+330



企業理念

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

以上の理念の下、グループ全体としての企業価値を向上させます。



将来見通しに関する注意事項

- ・ 本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- ・ 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいません。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - － 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - － 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - － 為替相場の変動
 - － 原材料のアベイラビリティや市況
 - － 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - － 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化